



環境DNAって、何？



さかな

のことは、水みずに聞け！

サイエンスカフェ in 函館

環境DNA

とは、水中に溶け込んでいる魚などの生物が分泌している排泄物や体液に含まれるDNAのことです。

環境DNAを利用した研究により、分かってきたこと、応用事例などについて皆さんと考える場になることを楽しみにしています！

講師 北海道大学大学院農学研究院



あらき ひとし

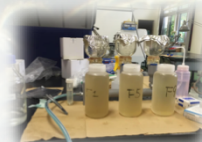
荒木 仁志 教授

(理学博士)

国内外で川や海の水を採集して、水中にどのような生き物がいるのか調べている。魚を中心に、動物の生態や適応について明らかにすることを目指している。また、科学の力で得られた知識を野生生物の保全に応用することも大きな目標のひとつである。

どなたでも

ご参加いただけます (参加無料)



🐟 日程：平成29年7月22日 (土) 10:00 ~ 12:00

🐟 場所：函館市国際水産・海洋総合研究センター

(〒040-0051 北海道函館市弁天町20-5)



問い合わせ先

北海道大学
北方生物圏フィールド科学センター
生態系変動解析分野

〒040-0051 北海道函館市弁天町20-5
函館市国際・水産海洋総合研究センター217

Tel&Fax : 0138-85-6625

E-mail : lamecasummer2017@fsc.hokudai.ac.jp



会場へのアクセス

函館駅から

- ・市電&徒歩で約30分
(函館どつく行き、函館どつく前下車 徒歩15分)
- ・タクシーで約15分

お車でお越しの方

電停「函館どつく前」より左図の道順でお進みください。

駐車場 (無料)

一般来館者用 110台

このイベントは、海と日本PROJECTの一環で実施しています